

スウェーデンにおける教員養成

-スウェーデン・イエーテボリ大学准教授 Jan-Åke Klasson 氏を招いて-

日本では現在、教員養成の在り方が多様に議論されています。今回、教育学部における「国際教育ネットワーク」構築の一環として、協定校であるスウェーデン・イエーテボリ大学の Jan-Åke Klasson（ヤン-オーケ クラーソン）氏を招いて「スウェーデンにおける教員養成」の特別講義を行うことになりました。

スウェーデンの教員養成の特徴は、①長期間の実習による実践力向上、②全教職志望学生が履修する教育学部共通・基礎教育が三段階に分かれて設定されているため各教科等の専門性を高めつつ教員としての意識の共有化が図れること、にあると言えます。またスウェーデンの教員に求められる資質は、通常学級においても、①全ての子どもに「個別発達計画」を作成して集団指導と同時に個別指導を保障すること、②「活動チーム」として複数の教職員がかかわるティームティーチングが基本であるため同僚や専門家と連携できること、と言えます。

今回は具体的にスウェーデンの教員養成について紹介していただく予定です。本講義は高知大学の教職員、学生、大学院生を対象としています。多くの方にご参加いただければ幸いです。

開催日：2009年2月24日（火）

場所：高知大学 教育学部 4号棟 2階 第一会議室

スケジュール

13:10~14:10 講演「スウェーデンにおける教員養成」

14:10~14:40 質疑応答

主催：高知大学教育学部国際・地域連携委員会

問合せ先：高知大学是永研究室（予約等は必要ありません、当日会場にお越し下さい）

(TEL/FAX: 088-844-8433, E-mail: sverige@kochi-u.ac.jp)

講演者プロフィール



Jan-Åke Klasson（ヤン-オーケ クラーソン）

1947年 スウェーデン生まれ。

1983年 教育学部を卒業、教職に就く（主に通常小学校で算数を教える。後に、特別支援教育に関心を持つ）。

1992年 イェーテボリ大学教育学部講師着任。

2001年 教育学修士号（特別支援教育）取得。イェーテボリ大学教育学部准教授（現在に至る）。

現在は、イェーテボリ大学教育学部において教員養成に携わる一方、教育学部の国際交流も担当。

専門は、算数・数学教育、特別支援教育そして教員養成。